

Microsoft 製品で ArcGIS のマップを可視化してみませんか？
～地図とデータを融合した新しいデータの活用法～

ESRIジャパン株式会社

内容

- はじめに：製品の背景
- Microsoft 製品で使える ArcGIS のアドイン
 - ArcGIS for Excel
 - ArcGIS for SharePoint
 - ArcGIS for Teams
 - ArcGIS for Power BI
- まとめ



はじめに

Esri 社と Microsoft 社

- アライアンス連携
 - 両者の目標達成のためのパートナー契約
 - 双方の製品でお互いのテクノロジーを利用



組織に力を与え、社会を変革し、
より良く、持続可能な未来を設計

地球上のすべての人と組織に力を与え、
さらなる成果を達成

ArcGIS for Microsoft

全ての人が地理空間を利用できるプラットフォーム





Microsoft 製品で使える ArcGIS のアドイン



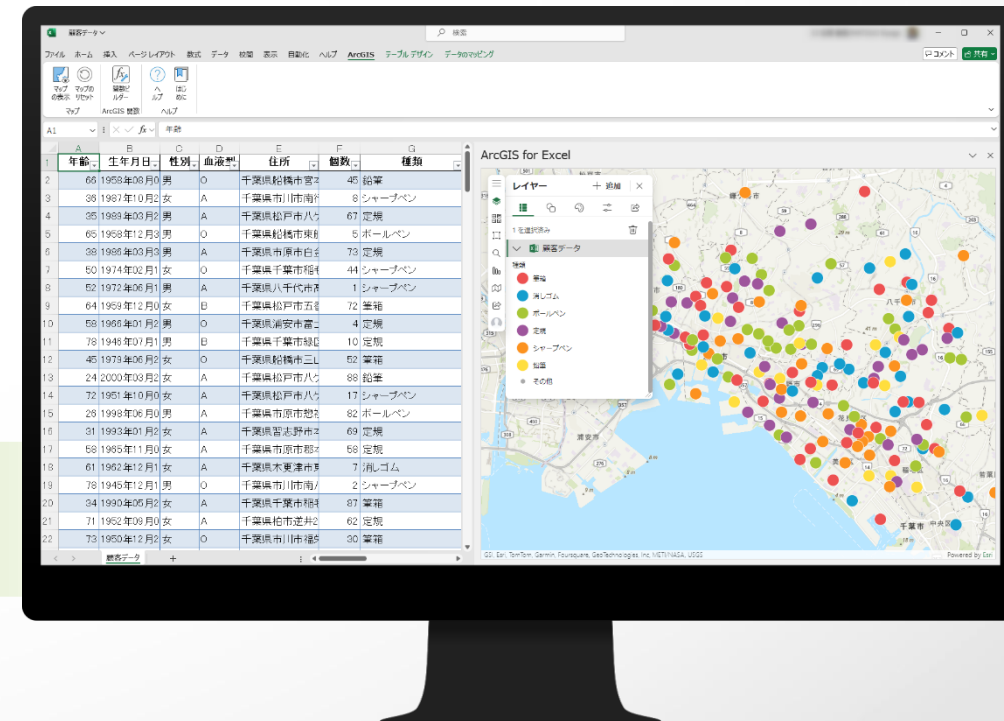
ArcGIS for Excel

Microsoft Excel 上でデータをマッピング/解析

Excel 上でデータをマッピング/解析

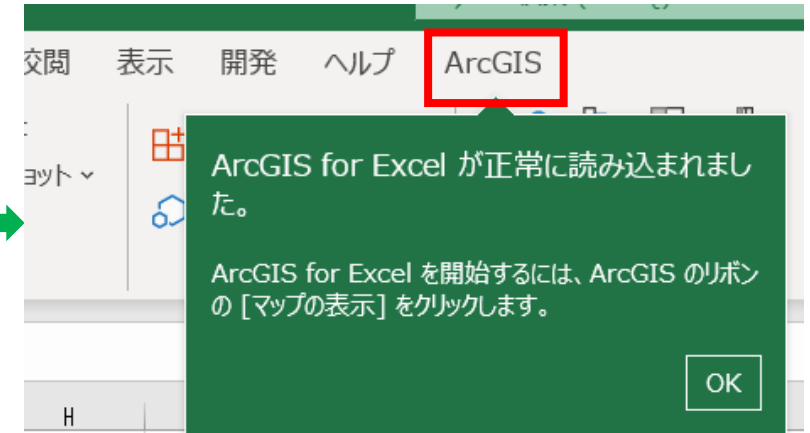
空間的な解析と結果のエクспорт

ArcGIS のカスタム関数の利用



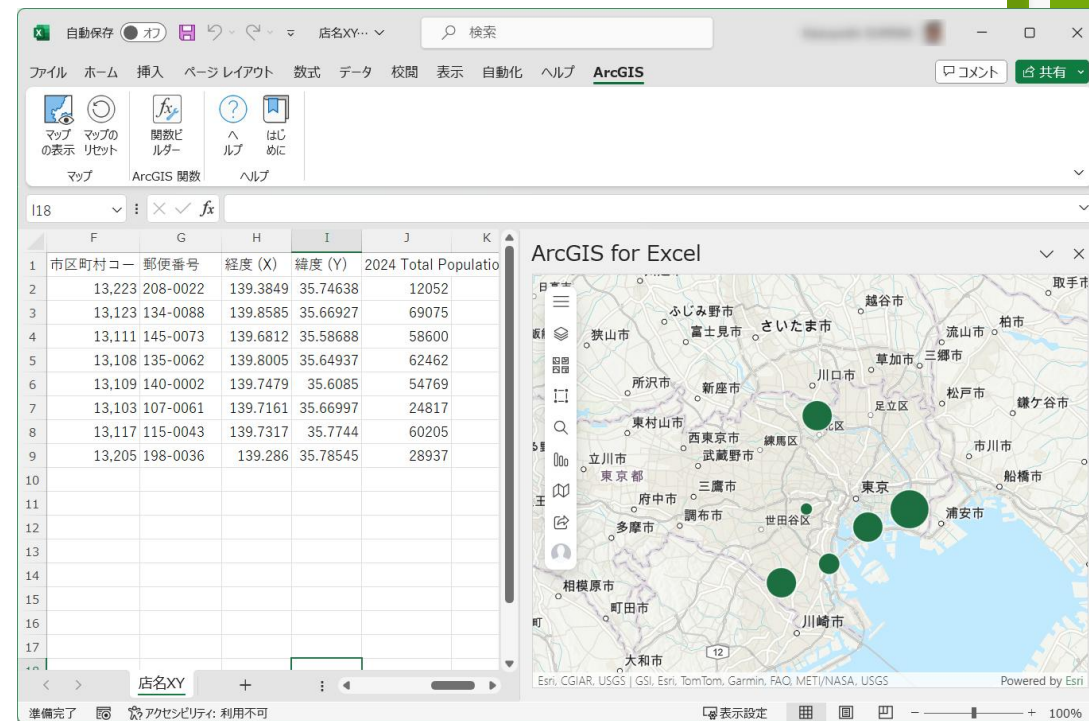
導入方法

1. Excel の [ホーム] タブ の [アドイン]
2. 「ArcGIS for Excel」 を検索し、追加



デモンストレーション

- Excel データのマッピング
- 関数ビルダーを用いて店舗周辺 1 km
の人口総数を集計





ArcGIS for SharePoint

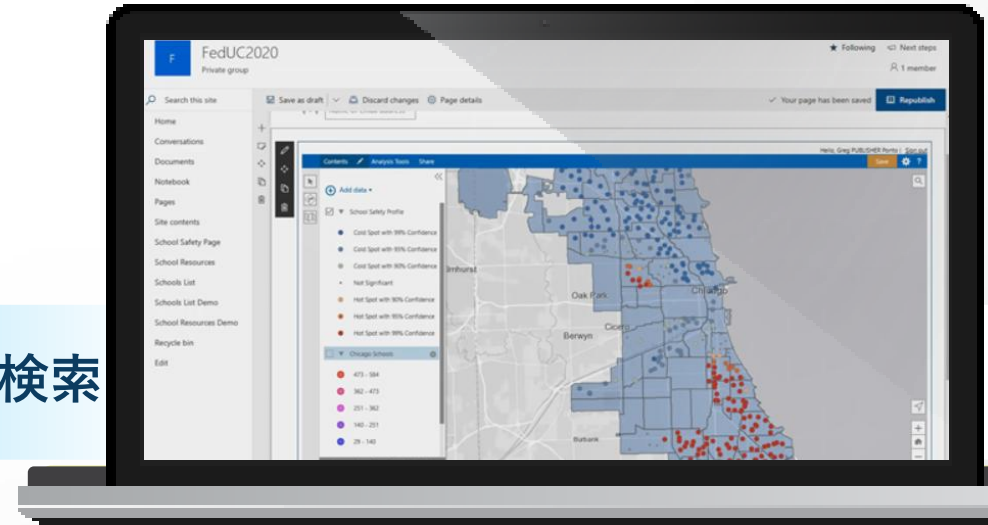


Microsoft SharePoint のコンテンツをマップに関連付ける

SharePoint にマッピング機能を追加

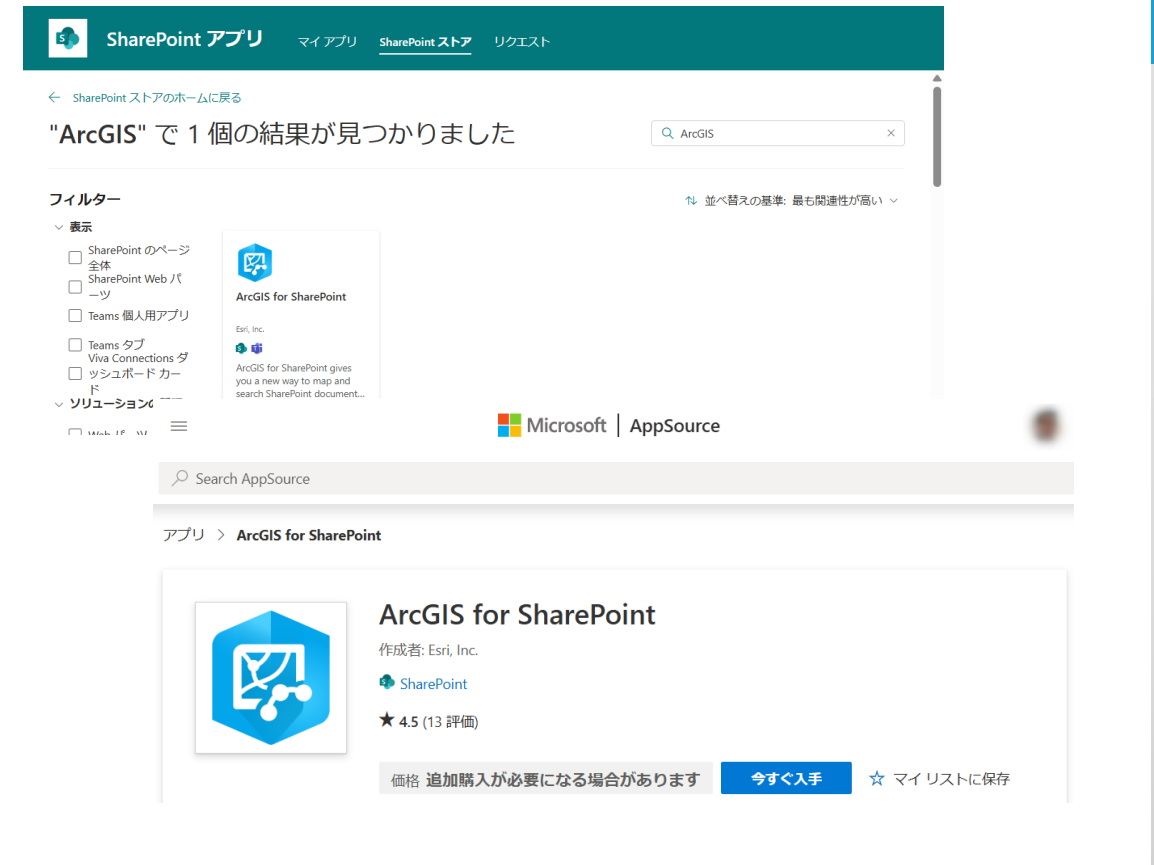
SharePoint コンテンツに位置情報を付与

ジオタグで SharePoint ドキュメントを管理、検索



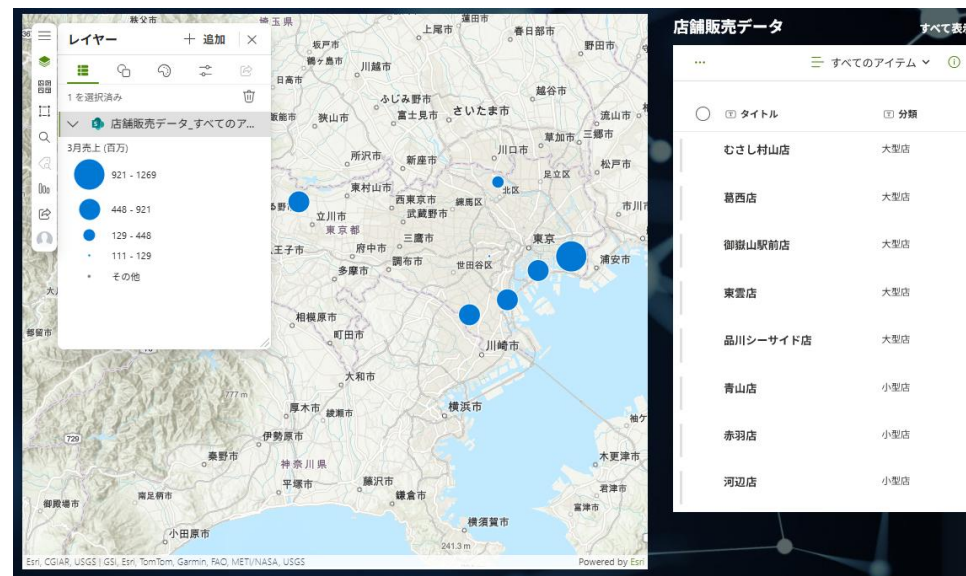
導入方法

- Microsoft AppSource から追加
<https://appsource.microsoft.com/ja-jp/product/office/WA200003118>
- SharePoint ストアから追加



デモンストレーション

- サイト ページにマップを追加
 - 組織内サイト ページのマップで店舗位置を確認
- ジオタグ
 - SharePoint 上のドキュメントを位置情報に紐づけ





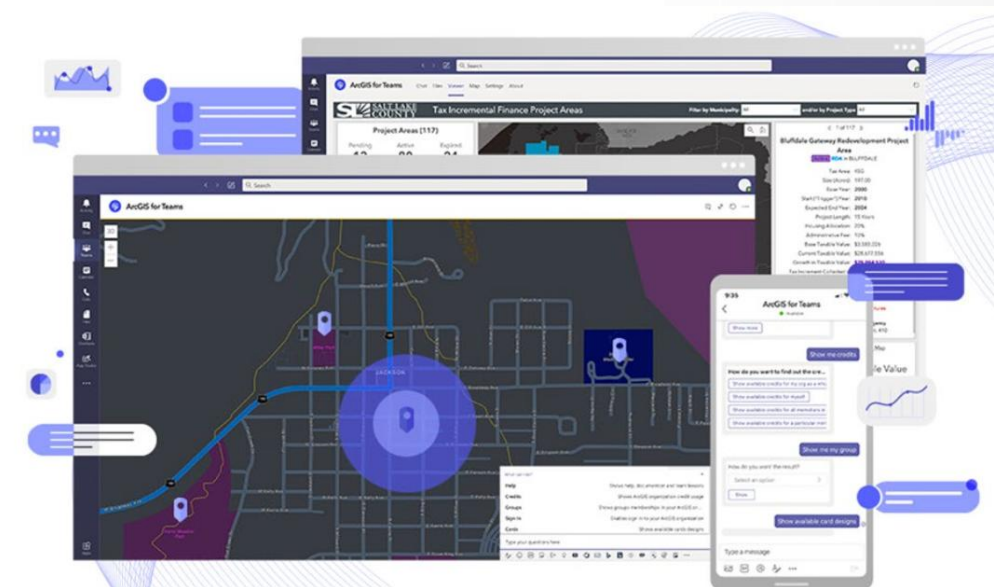
ArcGIS for Teams

Microsoft Teams でマップのコラボレーションを加速

チャット ボットでコンテンツ検索・共有

Teams 内でマップやアプリの表示・編集

共有機能で会議参加者と共同編集

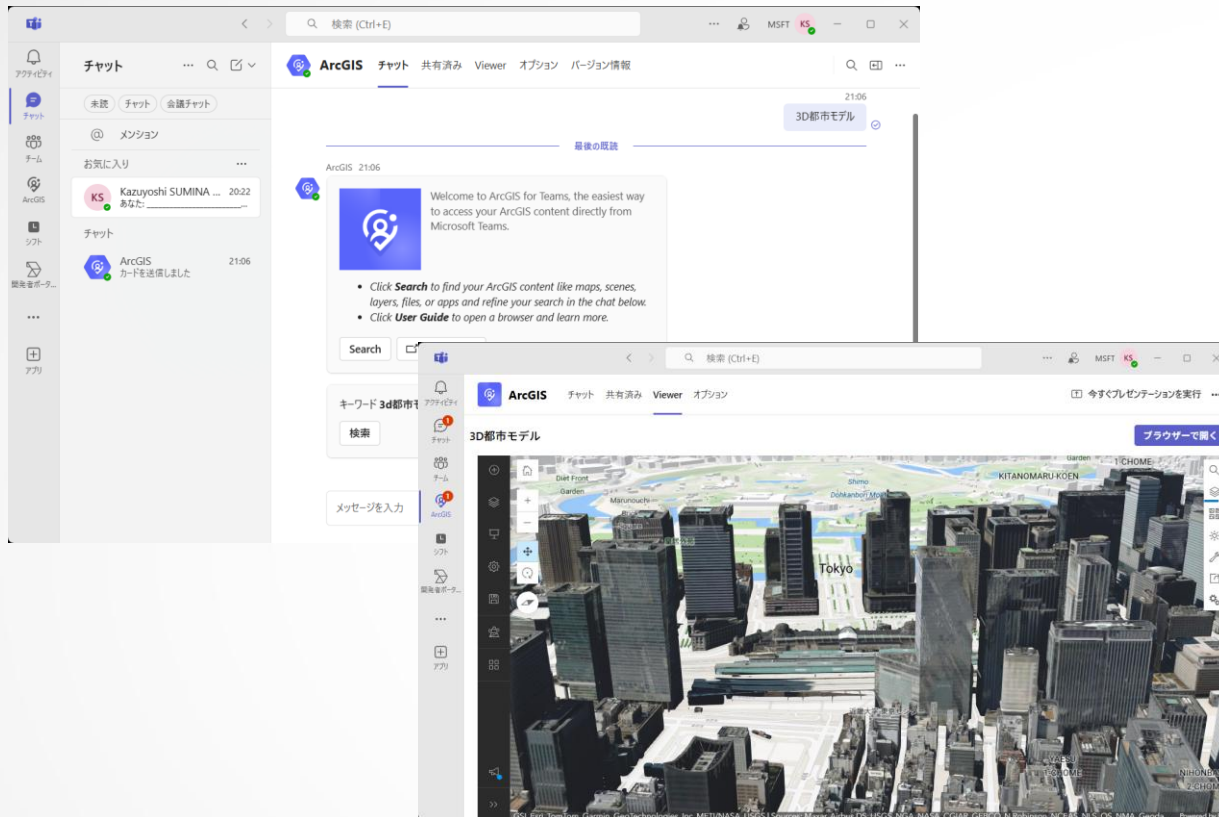


導入方法

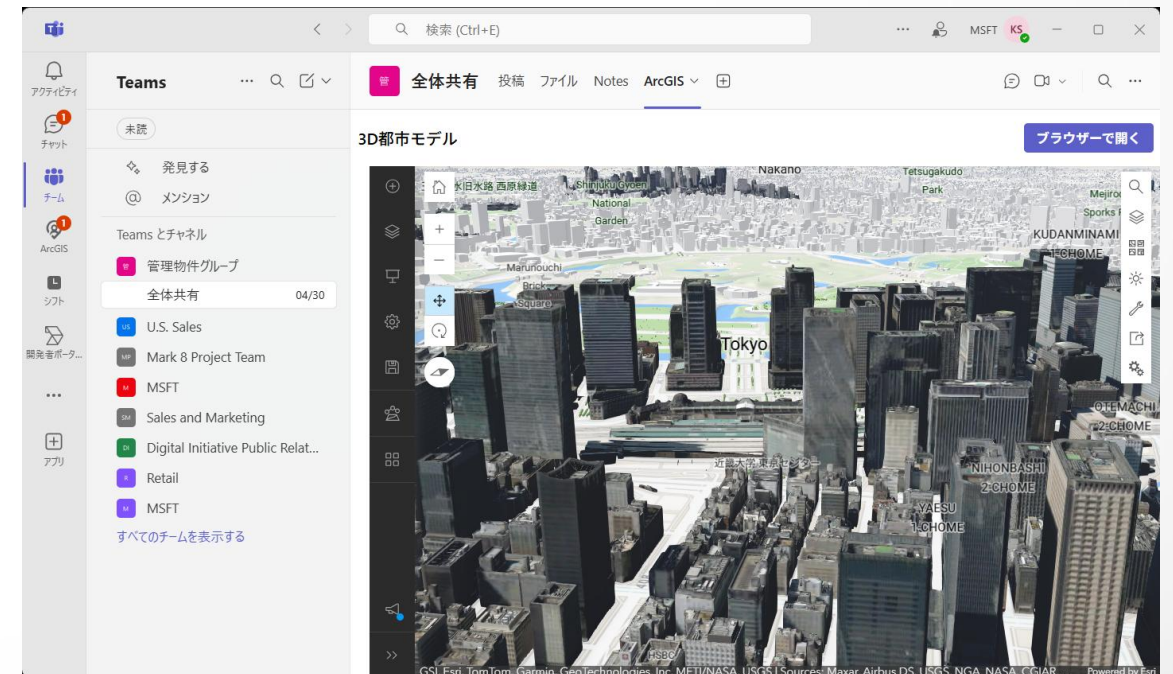
1. Teams の [アプリ] で「arcgis」で検索
2. アプリを追加



Teams 内でコンテンツの検索・表示



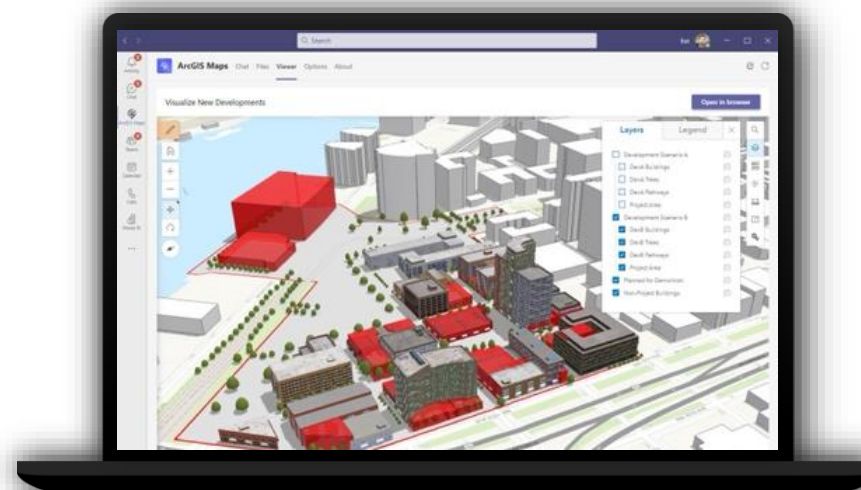
チャット形式でコンテンツを検索して、表示



チャンネルのタブに固定してコンテンツを表示

デモンストレーション

- 共有機能
 - スケッチとアノテーションで共同作業





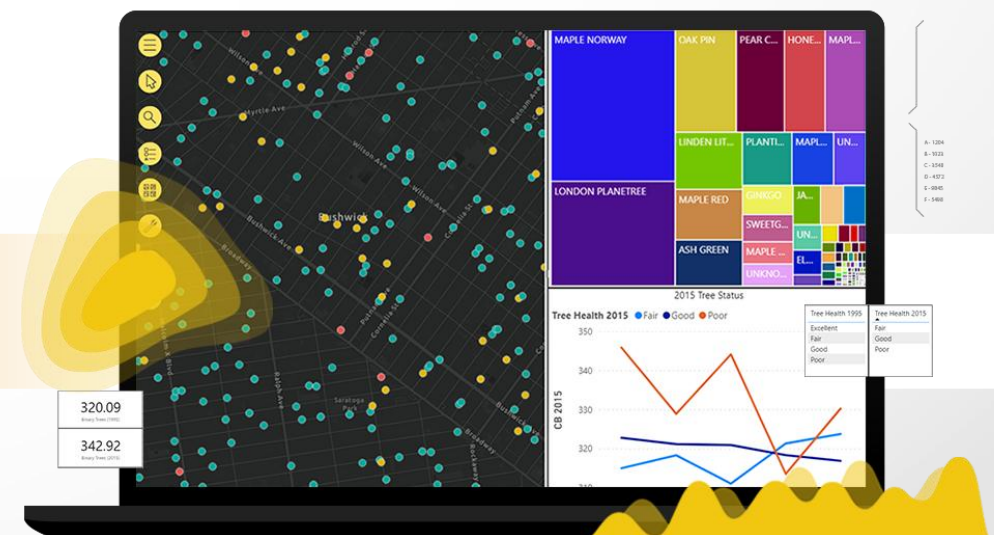
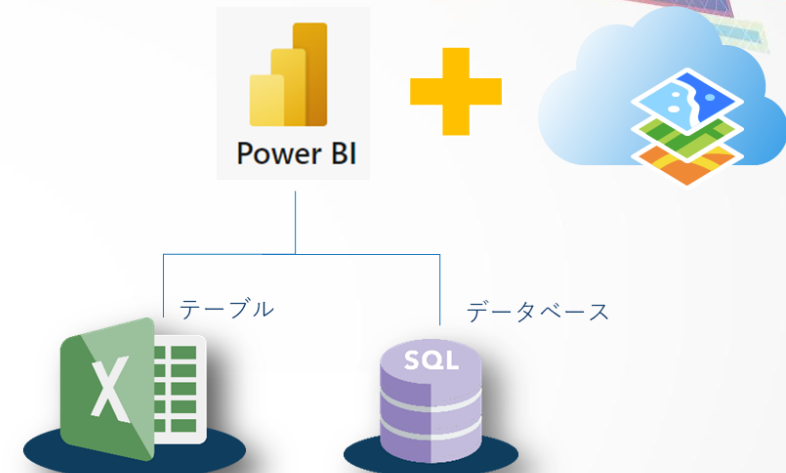
ArcGIS for Power BI

PowerBIのレポートに高品質なマップを追加

リレーション構造のデータを追加

他のビジュアライゼーションと連動

ジオメトリのないデータを結合



導入方法

1. [視覚化] のボタンで「ArcGIS for Power BI」を選択
2. レポート ビュー上に追加



Microsoft Power BI のレポートに高品質なマップを追加

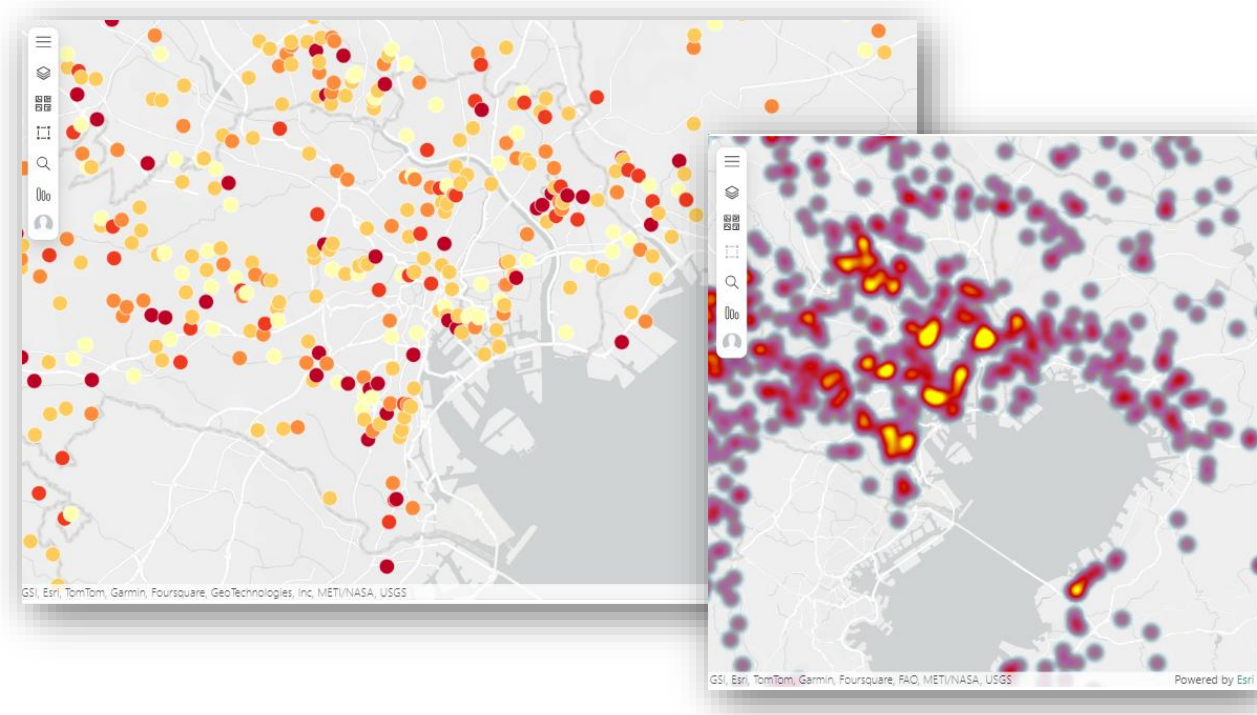
- ジオコーディング (アドレス マッチング)

- 住所
- 緯度/経度 (X,Y)
- 境界コード

- シンボル

- ポイント
- ヒートマップ
- クラスタリング

など



マップによるデータの深堀：解析・選択・結合

- 解析
 - バッファ/到達圏
- 選択
 - マップ上のデータを選択
 - 関連するビジュアル※をフィルター表示
- 結合
 - ジオメトリを持たないデータと持つデータを連動

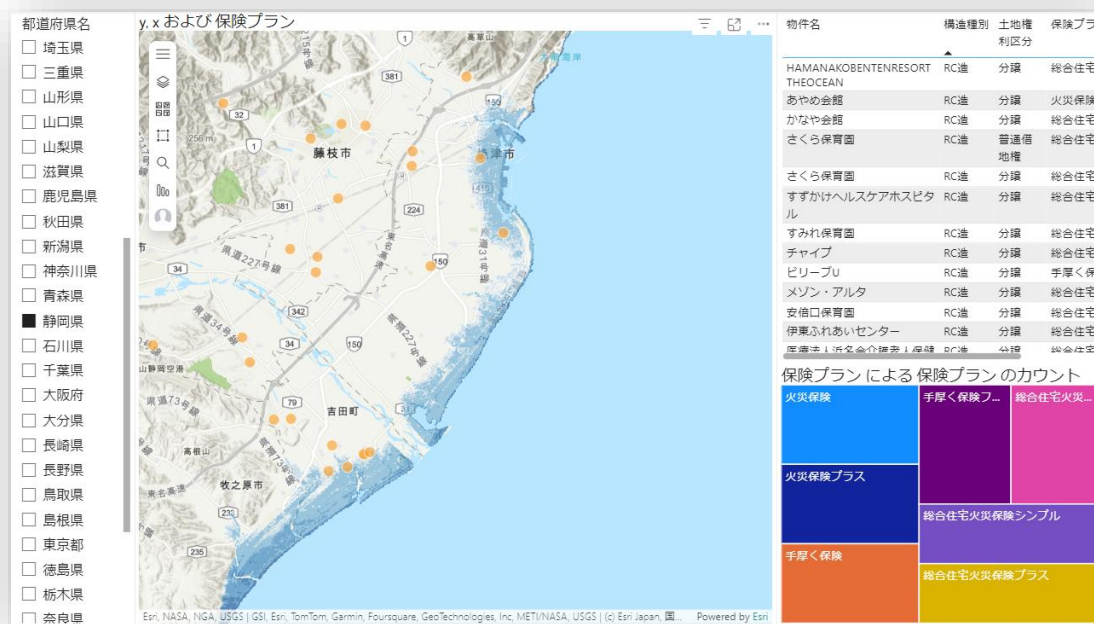
※ Microsoft Power BI 上のグラフ



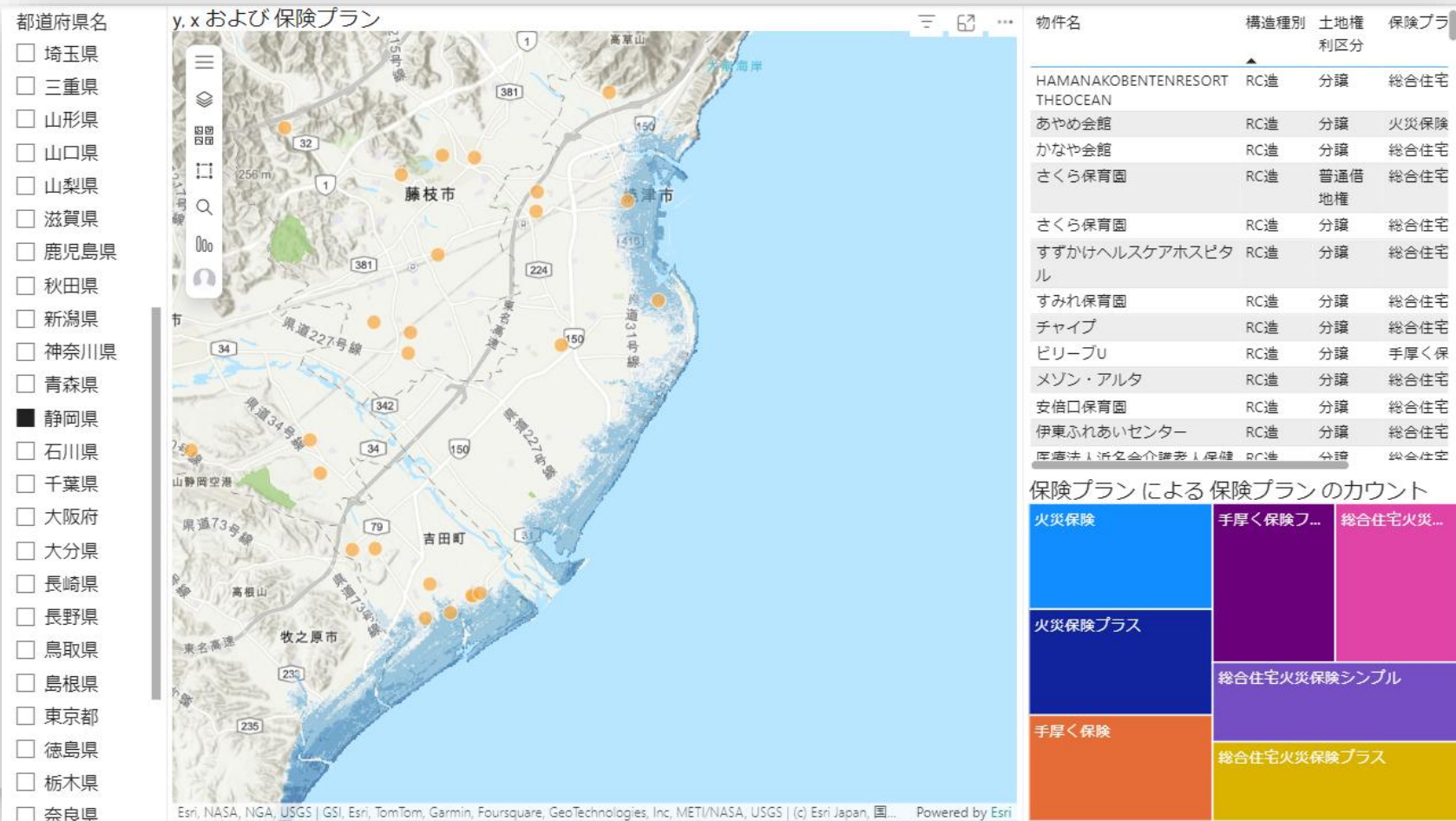
デモンストレーション

物件情報をマップに可視化し、ジオメトリのないデータと結合

- 座標によるマッピング
- Power BI のビジュアルとの連携
- 解析機能の利用
- 参照レイヤーの追加
- 結合レイヤーによる連携

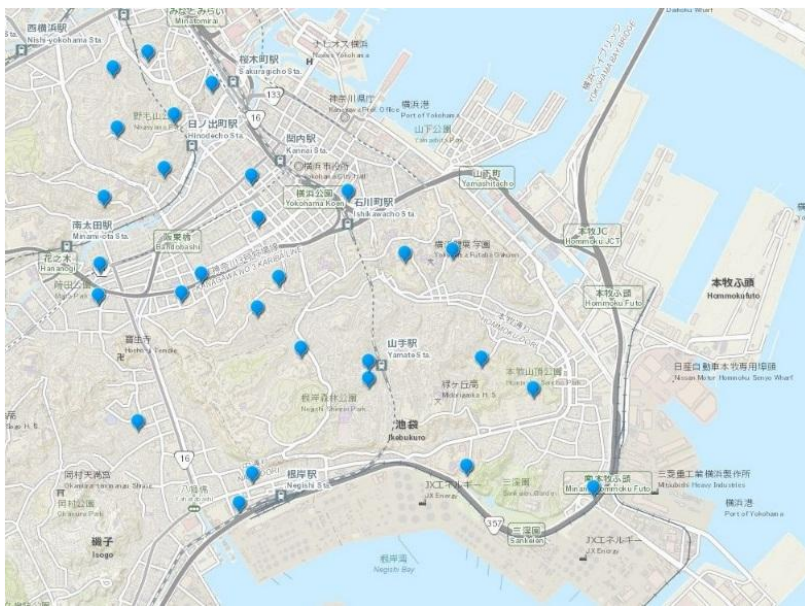


ローカル・オンライン上にあるデータの重ね合わせ

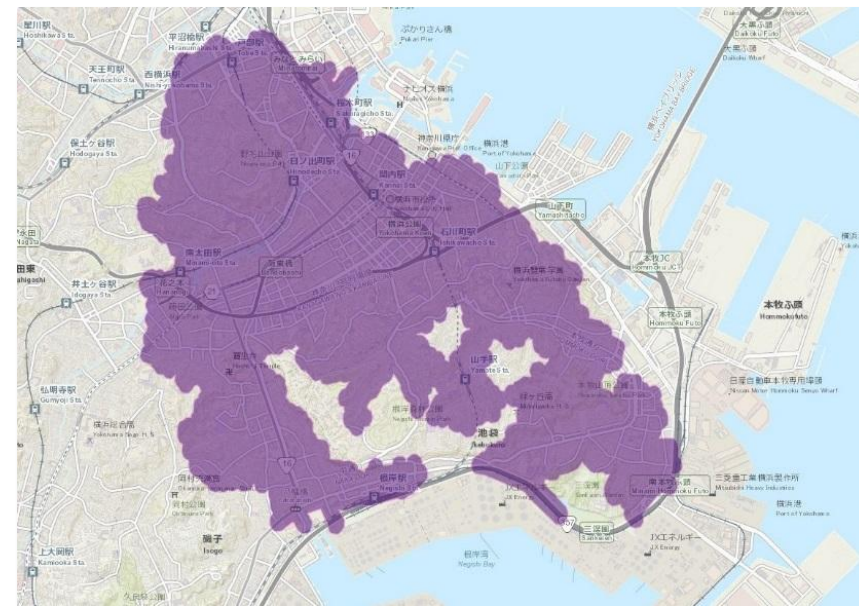


解析サービス：到達圏

出発地点となるポイントを指定



徒歩・自動車などXX分圏のレイヤーを作成





まとめ

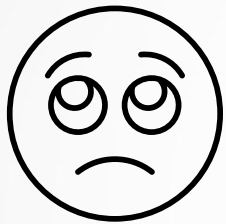
ArcGIS for Microsoftの導入で変わることに：ビフォー＆アフター
利用するためのライセンス

ArcGIS for Microsoftの利用 ビフォー & アフター

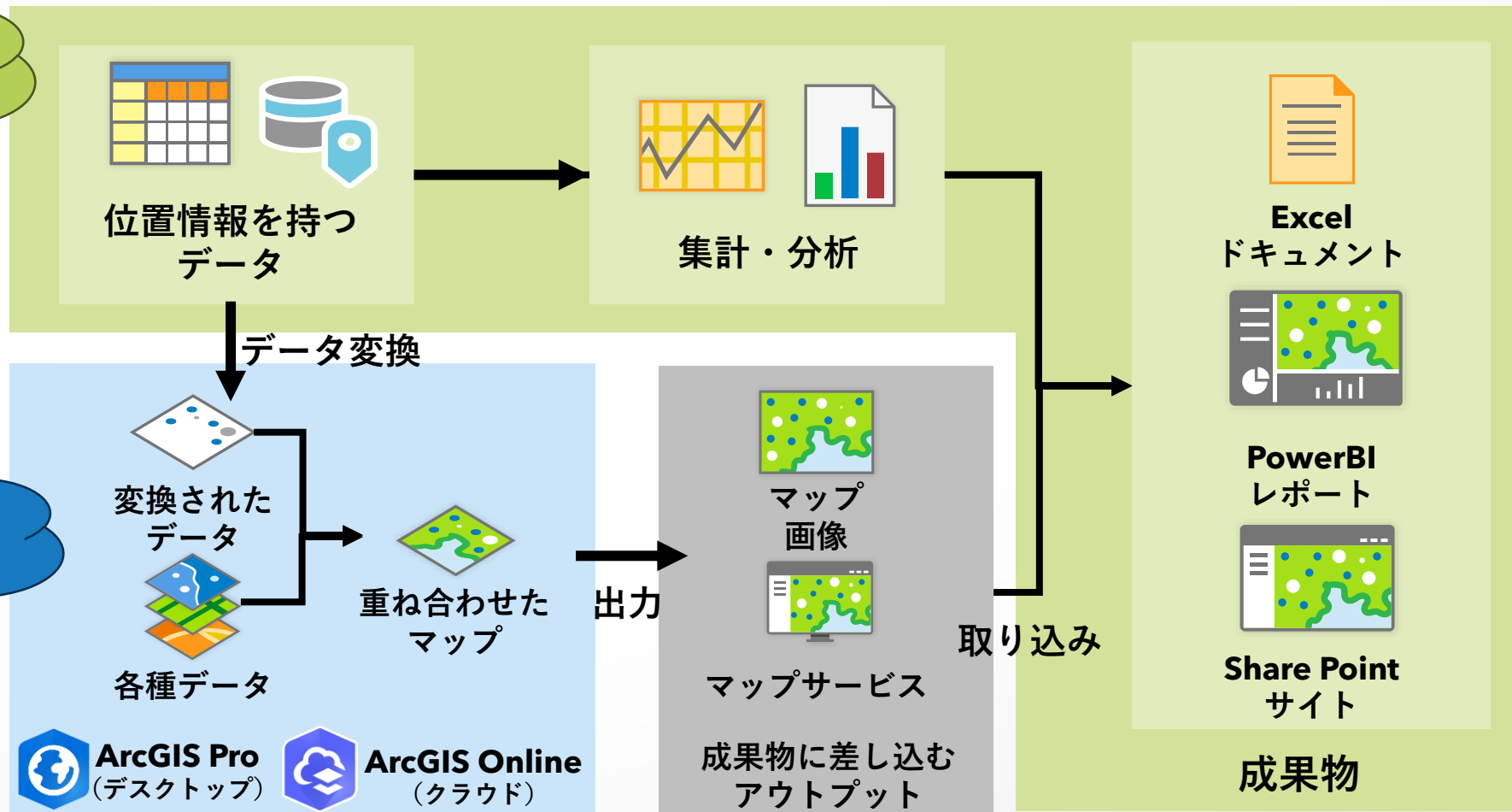
BEFORE

 Microsoft 社製ソフトでの処理

成果物にマップを
差し込みたい



地図ソフトでの
処理は手間・・・



ArcGIS for Microsoftの利用 ビフォー & アフター

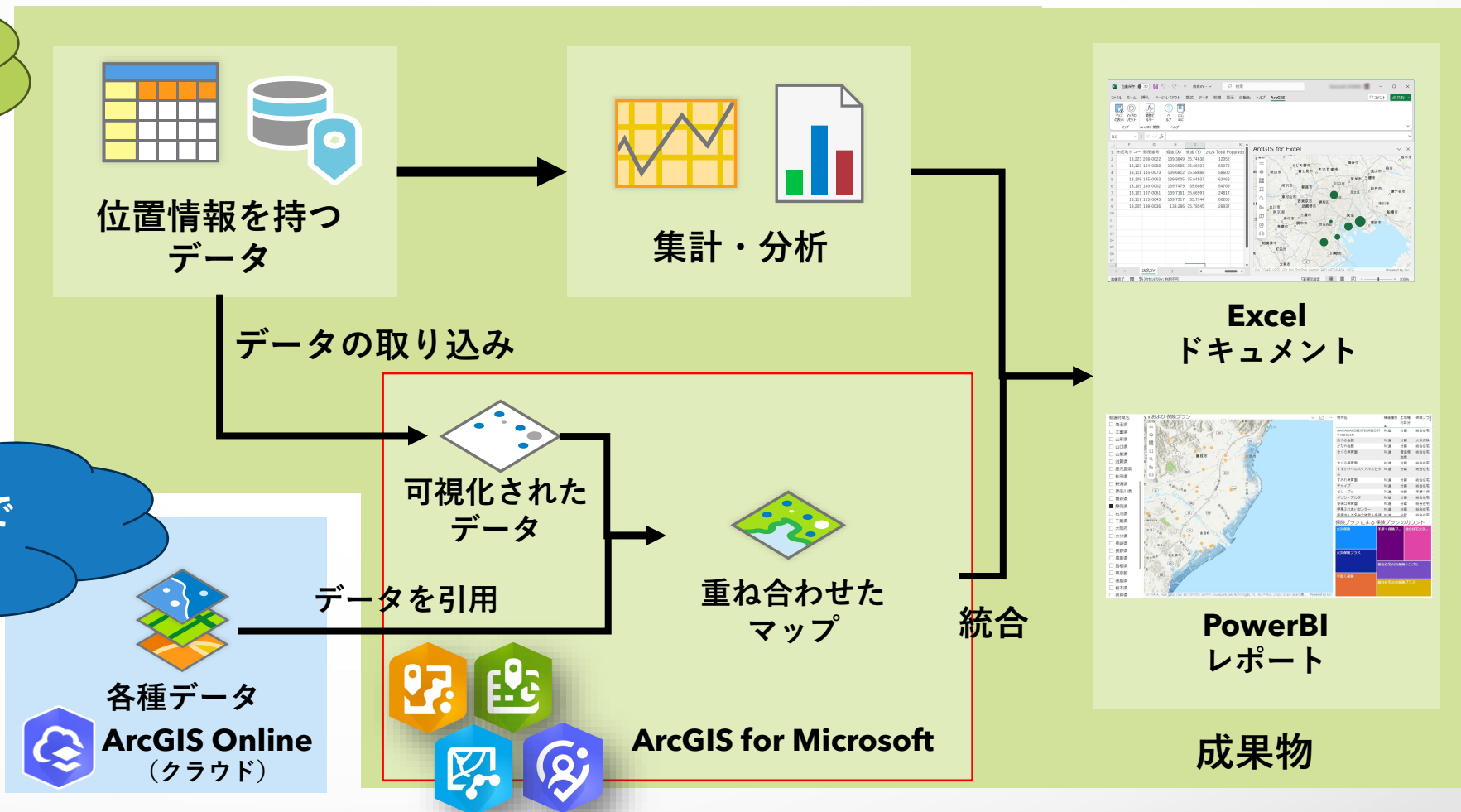
AFTER

 Microsoft 社製ソフトでの処理

成果物にマップを
差し込みたい



Microsoft社製ソフトで
完結！



ArcGIS for Microsoft を利用するためのライセンス

- ArcGIS サブスクリプション
(ArcGIS Online または ArcGIS Enterprise ユーザー タイプ ライセンス)
 - 組織内データの共有
 - 付属するアプリと組み合わせて利用
- ArcGIS サブスクリプションなし
 - 基本的な機能のみ利用



ライセンス

		ArcGIS サブスクリプションなし	ArcGIS サブスクリプション	
			Viewer/ Contributor/ Mobile Worker	Creator/ Professional/ Professional Plus
Excel Power BI SharePoint Teams	マップに可視化	○	○	○
	ベースマップの変更	△	○	○
	シンボルの変更	○	○	○
	ArcGIS のコンテンツを追加	△	×	○
	バッファ/到達圏/空間フィルターの作成	△	×	○
Excel	カスタム関数	×	○	○
SharePoint	ジオタグの利用	×	○	○
	位置の編集	○	○	○
Teams	コンテンツの検索	○	○	○
	マップ、アプリの表示	×	△	○
	会議でコンテンツを共有	△	△	○

△: 使用制限あり
 なお、一部の機能でクレジットを消費します。

まとめ

Microsoft 製品上で

アドインを取得するだけで、ArcGIS 製品をすぐに利用可能

- ArcGIS for Excel
- ArcGIS for SharePoint
- ArcGIS for Teams
- ArcGIS for Power BI



**GIS を知らなくても簡単にマップを利用、データを可視化できる
ArcGIS for Microsoft をお試しください！**

トライアル

お申込みはこちら: go.esri.com/trial



21 日間無料
サブスクリプション



5 ユーザー
Creator ×2
Viewer ×3



アプリ



